

祝！成人式

COMING-OF-AGE CEREMONY!!

令

和3年鶴ヶ島市成人式が、1月10日、市内の各会場で行われ、新成人たちは新たな一歩を踏み出しました。現在各地で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。それでも「鶴ヶ島市で育った新成人の皆さんをお祝いたい」という思いから、例年と形を変え、検温の実施、マスク着用の徹底、密にならないよう会場を変更。また、式典後の「成人者のつどい」を行わず、約20分の式典のみとするなど、感染防止策を徹底して成人式を開催しました。



こ

の度、私たちは成人式という人生の節目を経て、大人としての門出を迎えることとなりました。今まで20年間育ててくれた両親、温かく見守っていただいた地域の方々には感謝してもしきれません。

私たちの中には大学や専門学校で将来に向けて日々勉強を続けている者、また就職して社会人として世の中に貢献している者がいます。この地で共に勉強したり遊んだりした仲間ですが、今はそれぞれの場所で奮闘しています。

特に昨年2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界的に脅威となりました。東京オリンピックは延期となり、自粛生活を余儀なくされました。その中で大学に通うこともできずにパソコンを前に授業を受ける仲間、逆に感染の危険もある中で仕事へ向かわなければならぬ仲間もいたと思います。しかしこのような状況でもこの日本を動かし続けてくれたのは、人生の先輩である大人の方々でした。新たにこの大人仲間入りする私たちは、守られてきた立場から、次の世代を守る立場となっていかなければなりません。この場を借りまして、新たに自覚と責任をもって、これからの日本社会を担ってまいりますことを決意いたします。

西中学校出身
ながしま てると
長島 輝斗さん



大人の仲間入りをしました!!



当日の式辞や「新成人誓いのことば」、掲載しきれなかった写真の一部をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



式辞、「新成人誓いのことば」はこちら



写真はこちら

〔関連P 24-25〕

今年成人を迎えたのは765人。新成人たちは、華やかな振袖やスーツに身を包み、友人との久しぶりの再会に、笑顔を送りました。また、「新成人誓いのことば」では、両親や地域の方への感謝、未来への希望、新型コロナウイルス感染症に立ち向かう決意などが語られ、感謝を胸に、未来に向かって力強く進もうとする姿が見られました。



私

私たちは二十歳を迎え、就職して仕事に尽力している者、大学や専門学校で勉学に励んでいる者など立場は様々だと思います。

私は大学に進学し、数多くの新しい出会いや経験をすることで、自分のやりたいことを見つけるため、将来を見据えて勉強しています。大学の「学問」は、高校までの「学習」とは大きく異なり、自ら問題設定をして、創造的に真理の探究をする必要があります。

「正解」のない問いに仮説を立て、根拠に基づいて主体的に結論を導くことは、普段から世界の情勢に目を向け、物事の本質を見抜き、正しい道を選択することの重要性を説いてくれているかのようです。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大により私たちの生活は一変しました。仕事がテレワークになった者や、大学や専門学校の授業がオンライン型授業に変わった者も少なくないと思います。この成人式も例年と比較して規模を縮小しての開催となりました。情勢は予断を許しません。壁が立ちほだかります。変わりが続ける社会の中で、私たちがどのように生きていくのかを考える良い機会だと私は感じております。

富士見中学校出身
まゆみ ゆういちろう
黛 優一朗さん

